

## 目標達成計画

作成日 : 2022年3月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	スタッフの認知症の理解が不十分な為、利用者様に対して、画一的なサービスが行われている。	全スタッフが認知症の基本的理解を深める事で利用者へ個別性の高い適切な対応ができる知識・技術を身に付ける。	・定期的な勉強会 ・ケアプランに沿ったサービス提供の徹底 ・利用者様一人ひとりの状況、好みや生活歴等を全職員が把握する。	12ヶ月
2	6	身体拘束検討委員会の継続的な運営。	身体拘束廃止検討委員会を定期的に(3か月に一回程度)に開催し、身体拘束についての意識や啓発に務める。	3か月に1回程度の検討廃止会議を開催する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。